

带状疱疹ワクチン(シングリックス)をご希望される方へ

辻野病院

带状疱疹とは

日本人成人の90%以上80歳までに3人に1人が発症すると言われています

- 体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に水ぶくれを伴う赤い発疹が出現する病気です。一度、水痘(水ぼうそう)にかかる と 治癒した 後もその ウイルスが体の 神経の中に潜んでいて、免疫力が落ちた時に 再び 発症します。日本人成人の90%以上が带状疱疹になる可能性があり、80歳までに3人に1人が発症すると言われ、特に50歳代から発症しやすくなります。
- 带状疱疹が頭や顔面に出ると目や耳の神経が障害され、めまい・耳鳴りなどの合併症がおこり、重症化すると視力低下や顔面神経痛など重い後遺症が残ることがあります。また带状疱疹が治った後も長期に痛みが残る症状は 带状疱疹後神経痛(PHN)と言われ、50歳以上で带状疱疹になった場合、約2割がこのPHNになると言われています。

带状疱疹ワクチン：シングリックスについて

- 带状疱疹を予防するワクチンは現在2種類あり、以前から水ぼうそうの予防にも使われていた「水痘ワクチン」と2020年1月に発売された新しいワクチン「シングリックス」があります。当院ではシングリックスの接種が可能です。
- シングリックスは、水痘にかかったことのある方の带状疱疹予防として高い効果が認められており、50歳以上の方が接種可能です。
- シングリックスは **2ヶ月間隔で筋肉内に2回接種**します。もし2回目の接種が2ヶ月を超えた場合は必ず6ヶ月後までに接種する必要があります。
- シングリックスの带状疱疹に対する予防効果は、50歳以上の方で約97%、70歳以上の方で約90%と報告されており、従来の水痘ワクチンよりも有効性が高いと考えられます。
- また水痘ワクチンは生ワクチンのため、他のワクチンを接種する場合は27日以上の間隔をあける必要がありますが、**シングリックスは不活化ワクチンのため6日以上あれば他のワクチンを接種することができ、免疫抑制をきたす治療を受けている方などでも接種が可能です。**シングリックスを注射すると、多くの方に注射部位の痛みや腫れがあらわれますが、副反応の多くは3日以内に治まります。

当院は完全予約制で接種を行い、接種費用は1回 22,000円(税込 24,200円)です。ご希望の方は辻野病院：中村医師とご相談ください。

※ご質問等ありましたら、ご遠慮なくご相談ください。



〒581-0033 八尾市志紀町南1-86
医療法人仁悠会 辻野病院

